

障害のある子どものためのバランス感覚遊具

# ナッツロール



医療的ケアの必要な子どもから  
発達障害のある子どもまで。  
もちろん一般の子どもも遊べる  
ユニバーサルな遊具です。

**レギュラーサイズ**

(W1,250mm×H650mm×D590mm)

**ミニサイズ**

(W875mm×H455mm×D430mm)

※ご希望に応じたサイズオーダーも承っております。お気軽にお問い合わせください。

**完全受注  
生産品**

お問い合わせ

TEL:0268-24-9500 E-mail:cps@compack.co.jp

本商品は長野県上田市のふるさと納税の返礼品として登録されています。

障害のある子どものためのバランス感覚遊具

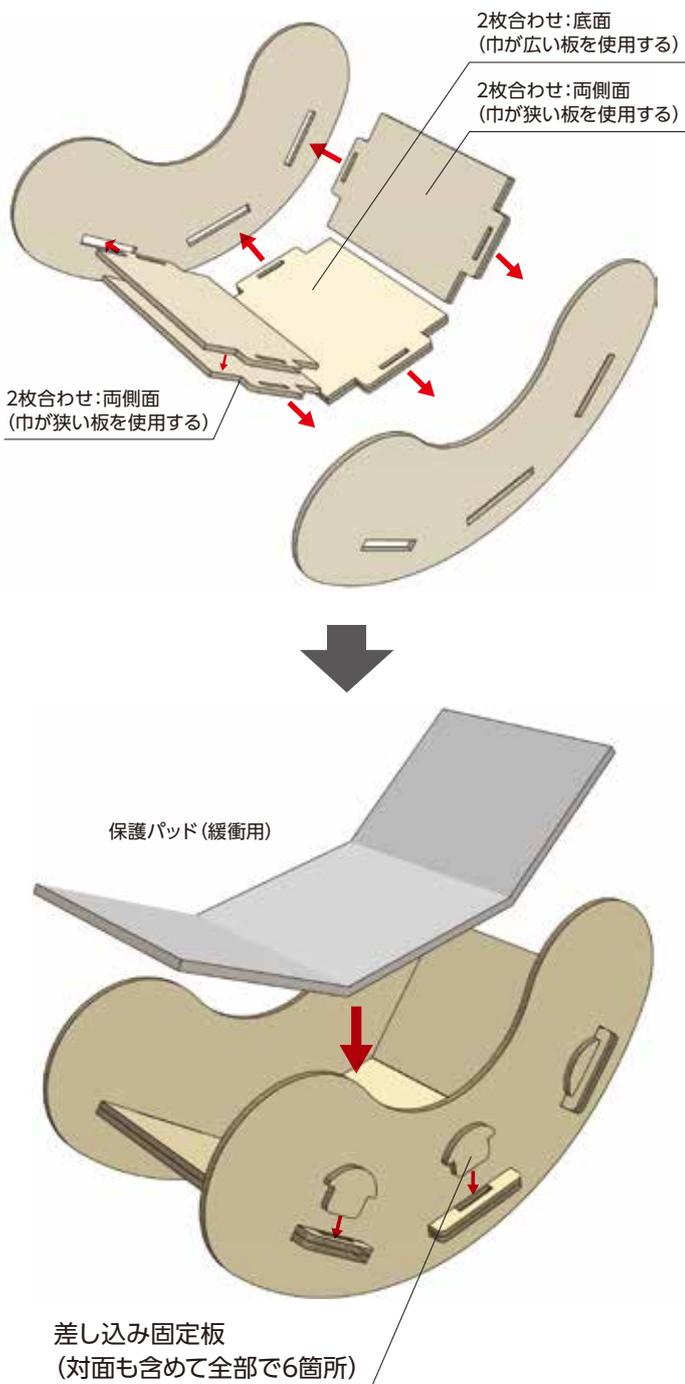
# ナッツロール

## 組み立て方法

### 【構成】

ナッツロール本体:材質 強化ダンボール3A

保護パッド:材質 ポリエチレンフォーム45倍品



ナッツロールは  
3層強化ダンボール「HiPLE-ACE®」  
を使用しています。



木材やスチールに代わる重量物包装資材として、世界の主要企業で採用され、厚い信頼が寄せられているHiPLE-ACE®。衝撃吸収性と圧倒的な強度を併せ持つ、軽量によるフレートコストの低減、積載効率アップによる経済性など数多くの優れた品質特性を有します。また、100%リサイクルを可能にするなど、時代が求める重量物包装資材として多方面から注目を集めています。

## リハビリテーション工学に精通した 大学教授が考案 産学連携による共同開発商品



長野大学社会福祉学部

学部長 繁成 剛 教授

20年以上にわたる障害児施設のリハビリテーション工学技士としての勤務経験から、企業と共同で障害のある児童が使うイスや歩行器などを長年にわたり開発。発達障害や怪我をしてうまく身体を動かせない人々(障害者)が暮らしやすくなるような製品を世に送り出しています。

1979年～1999年

北九州市立総合療育センター リハビリテーション工学技士

1999年～2001年

北九州市テクノエイドセンター リハビリテーション工学技士

2001年～2007年

近畿福祉大学 社会福祉学部 福祉産業学科 教授

2007年～2020年

東洋大学 ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科 教授

2020年～

長野大学 社会福祉学部 教授

1993年～

日本リハビリテーション工学協会 理事、監事、会長を歴任 現顧問

1995年

スウェーデンのIKEA賞を受賞



ダンボール/総合包装

**コムパックシステム株式会社** <https://compack.co.jp>

(本社) 〒386-0041 長野県上田市秋和940  
TEL.0268-24-9500 FAX.0268-22-2202

当社は「長野県SDGs推進企業」登録企業です



### 【事業内容】

ハイプルエース®(強化段ボール)  
製造・販売  
一般ダンボール製造・販売  
発泡ポリエチレン緩衝材販売  
紙製、木製、スチールパレット販売  
その他各種包装資材